

2022年2月14日

原材料高騰に伴う価格改定について

日本ペイント・インダストリアルコーティングス株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：塩谷健）は、塗料及びシンナー製品の価格改定を行いますので、お知らせいたします。

塗料の主要原料である溶剤・樹脂・顔料等は、昨年来の世界経済の回復に伴う需要拡大や、原材料サプライヤーの被災やトラブルによる供給制限などに続き、昨今の原油需給バランスの混乱によるナフサ価格高騰等を背景とした更なる原材料価格上昇が続いており、引き続き高値で推移しております。

当社といたしましては、このような状況に対して、可能な限りのコスト削減に努めてまいりましたが、企業努力の限界をはるかに超える状況にあり、昨年の価格改定に加え、さらに下記の通り価格改定をお願いせざるを得ない状況となっております。

取引先各位におかれましては、諸事情をご賢察頂き、価格改定のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

記

1. 価格改定対象とその内容

溶剤系塗料	15～25%	粉体塗料	5～10%
水性塗料	10～15%	硬化剤	15～25%
アクリル系塗料	20～50%	シンナー	30～35%

※フッ素塗料につきまして、特に需給バランスの影響を受け、調達原料が急激に高騰しております為、個別にてご案内させていただきます。

2. 実施時期

2022年4月1日より

以上